

2014年 富士通アイ・ネットワークシステムズ株式会社環境レポート

FUJITSU I-NETWORK SYSTEMS LIMITED

Environmental Report



1. ごあいさつ

富士通アイ・ネットワークシステムズ株式会社は、南アルプス市に在り、南アルプス、八ヶ岳、富士山を三方に望む自然豊かな中に位置しております。

早くからトヨタ生産方式をベースとした生産革新運動に取り組み、お客様の信頼にお応えすべく、徹底したQCD追求をものづくりの視点とし日々改善に努めております。

進化するITの中でお客さまにとってネットワークの重要度はより一層高まっております。これまでの経験を生かし、ものづくりの会社としてお客様のご期待にお応えし、自らも付加価値向上の追求を続けるべく、一層努力してまいります。

節電にも積極的に取り組み、太陽光発電(50kW)、緑のカーテン、外壁遮光シート、空調設備の立ち上げ分散稼働の運用等により、省エネとピーク電力削減に努めております。

地域貢献活動では、南アルプス市と共に楡形山に『山桜の森』を整備し、環境保全活動を行っているほか、夜叉神峠の登山道整備も行っており、これからも環境保全活動や地域活動を通して、社会貢献に努めていきます。

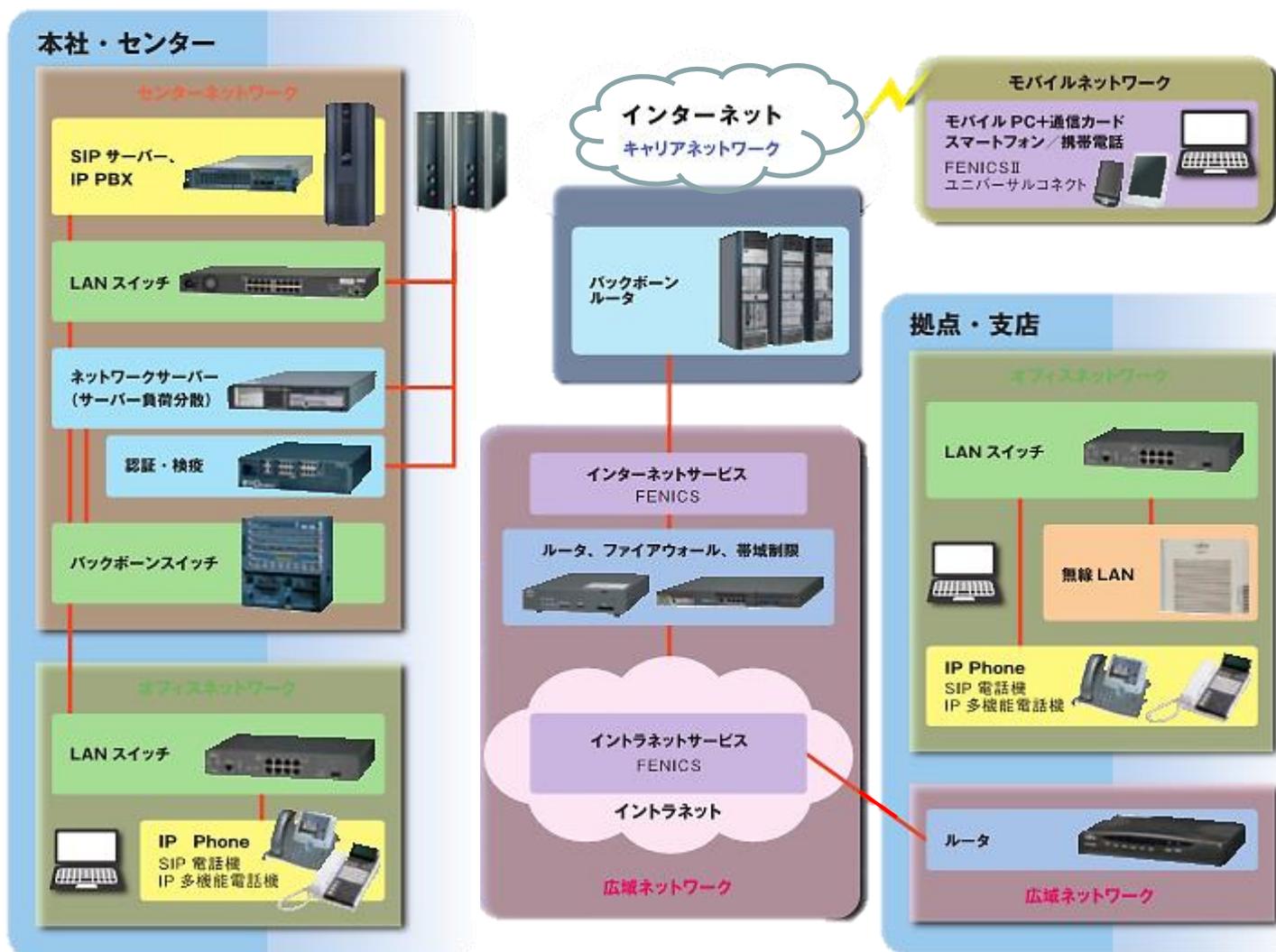


代表取締役社長
河田 経夫

2. 事業所の紹介

- 富士通アイ・ネットワークシステムズ株式会社
 - 所在地 : 山梨県南アルプス市有野3346
 - 設立 : 1943年10月18日 [株式会社長谷川電機製作所]
 - 従業員数 : 396名(連結:458名)(2014年4月1日現在)
 - 事業内容 : PBX、IP-PBX、局用交換装置、ネットワーク端末機器等の製造・出荷保証及びカスタマイズサービス

3. 主な取り扱い製品



4. 環境方針

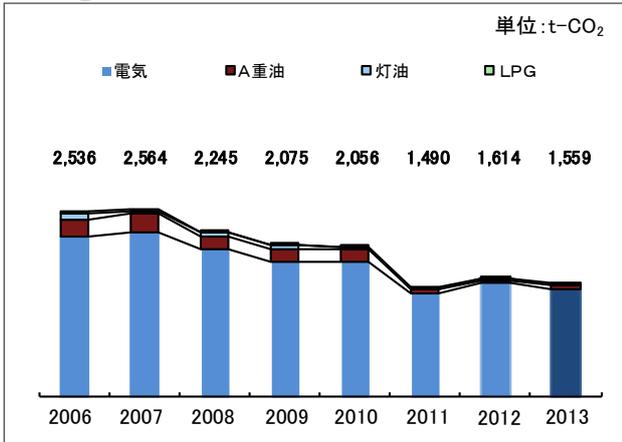
当社は、南アルプス、ハヶ岳、富士山を三方に望む自然豊かな南アルプス市に位置する企業として、環境保全が企業の重要課題であることを認識し、地球にやさしいよりよい企業活動を積極的に推進します。

■ 基本方針

1. 環境に与える影響を常に把握し、環境関連法、条令を順守します。さらに自主的な地球環境保全活動に努めます。
2. ISO14001に準拠した環境マネジメントシステムを構築し、環境により良い事業活動を推進するとともに、継続的な維持改善を実施します。
3. 温室効果ガス排出抑制計画チャレンジ事業者として、「山梨県地球温暖化対策条例」に基づいた取り組みを行います。
4. 第7期富士通グループ環境行動計画に基づく事項(i～vi)と独自事項(vii)について重点的に取り組みます。
 - i 社会との協働
 - ii 良き企業市民としての活動
 - iii 温室効果ガス(GHG)排出量の削減
 - iv お取引先とのCO2排出量削減の推進
 - v 化学物質使用量の抑制(VOC)
 - vi 廃棄物発生量の抑制
 - vii 環境啓蒙活動の推進
5. この方針を具体的に推進するため環境目的・目標を設定し、組織的活動により達成および見直しを行います。
6. この方針は、教育・社内広報活動を通して当社内での業務に従事する全員に周知を行い、環境意識の高揚を図ります。

5. 環境負荷データの経年推移(主要な取り組み事例)

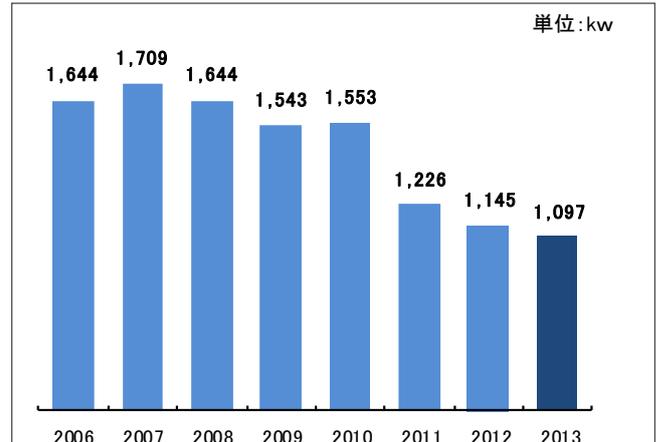
■ CO₂排出量



★ 節電対策

- ① 遮光シート取付(空調室外機/屋上/建屋南壁面)
- ② 屋根系節電対策(天井裏の断熱工事/屋根散水機)
- ③ シャッターへのビニールシート取付(隙間風対策)
- ④ 太陽光発電・・・63,155kwh/2013年度発電量

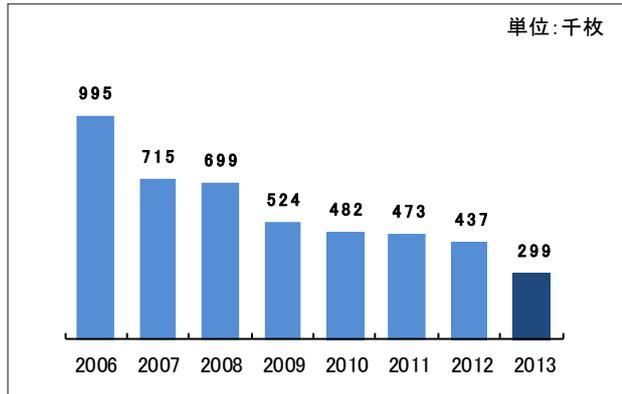
■ ピーク電力



★ ピーク電力低減への取り組み

- ① 空調機(全体の40%)の集中コントロール化
 - ・空調機の立ち上げ分散稼働
 - ・建屋特特性別温度管理
 - ・建屋別巡回温度管理

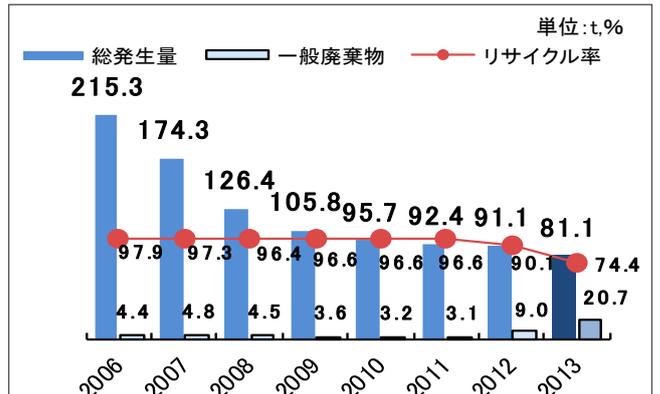
■ コピー用紙の使用枚数



★ ペーパーレス化への取り組み

- ① 各種説明会でのプロジェクター活用
- ② 裏紙/縮小コピーによる購入量抑制

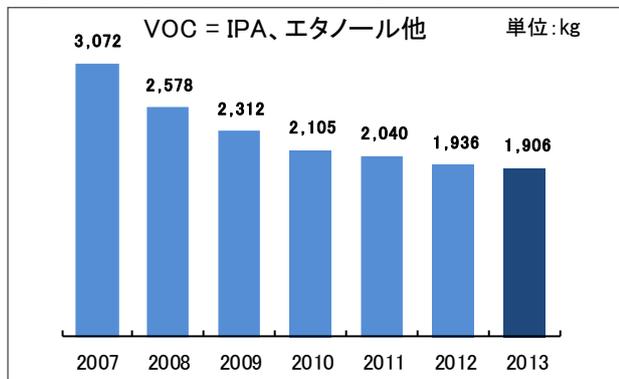
■ 廃棄物



★ 資源の再活用

- ① 有価物化の促進(分別の徹底)
- ② 有価物化への取組推進(廃プラ・金属類)

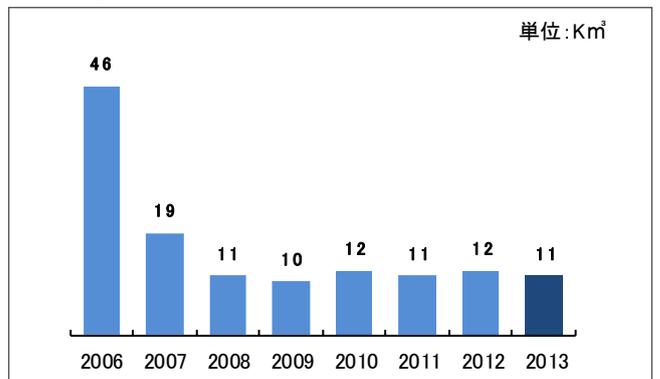
■ 揮発性有機化合物(VOC)の購入量



★ VOC削減の取り組み

- ① 購入かんばんの採用(2008)
- ② メタルマスク洗浄液の変更(2008)
- ③ 基板洗浄液交換周期の改善(2011)

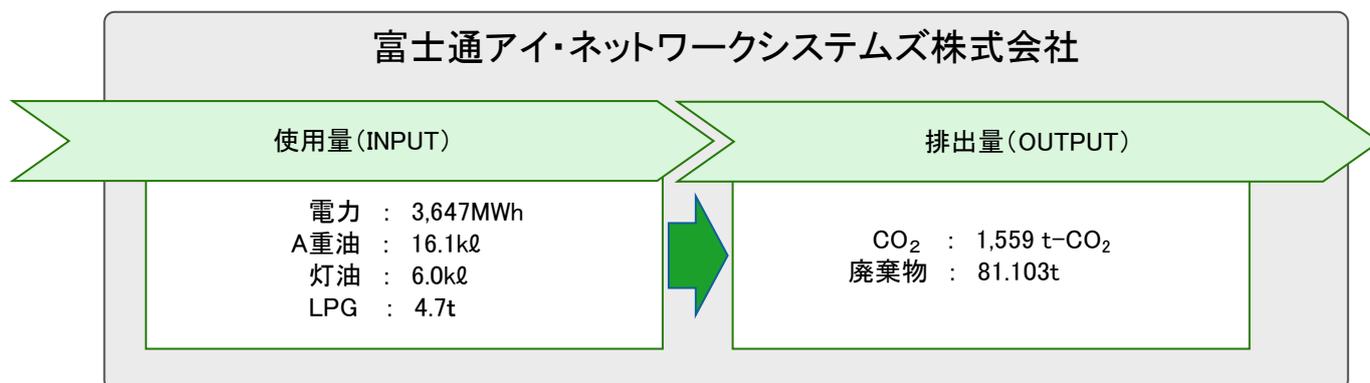
■ 水の使用量



★ 上水のムダ排除

- ① 漏水対策工事(第一期/2007.2、第二期/2007.7)
- ② トイレへ節水簡易装置設置

6. マテリアルバランス



7. 社会貢献活動

- 2013年5月26日に南アルプス市とグリーンパートナーシップ協定を結び、協働の森として「南アルプス 山桜の森」を作りました。当日は植樹イベントとして、南アルプス市役所と調印式を行い、その後協働で植樹を行いました。
- 秋にはグリーンパートナーシップ協定に従い南アルプス市と協働で下草刈りを行いました。
- 2012年度に引き続き2013年度も、登山道整備活動加しました。
- クリスマスには、クリスマスイベントを開催し、定時終了後に近隣の方々をはじめとした多くの方に参加して頂きました。



5/26(日)植樹イベント
参加者: 127名(南アルプス市75名・FINET52名)



11/9(土)下草刈りイベント
参加者: 62名(南アルプス市32名・FINET30名)

★南アルプス山桜の森

- ・南アルプス市 檜形町 檜形山 高尾地内苗畑地区 森全体面積: 4.3ヘクタール
- ・5/26の植樹面積: 約3,500㎡、植樹本数: 約500本(ヤマザクラ、モミジ)



9/21・22(土・日)登山道整備活動への参加
参加者: 11名(二日間の述べ人数)



2013年12月24日(火)クリスマスイベント開催
イベント来場者: 約140名 (ホットドリンク・お子様プレゼント等)

8. エコキャップ運動と、緑の募金

- NPO法人エコキャップ推進協会のペットボトルのキャップを外して集め、「再資源化」することで「CO₂の削減」キャップの再資源化で得た売却益をもって「発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る」活動に賛同し、2010年度から当運動を本格的にスタートさせました(組合協賛)。エコキャップ推進協会に7月19日に提供しました。
- 緑の募金は、今年度から前回までの会社から出資の募金ではなく従業員からの募金形式をとることになり、公益財団法人山梨県緑化推進機構から募金箱をお借りし、広く募金を呼びかけました。11月14日に募金の振込を行いました。



エコキャップ収集場所(工場内に7ヶ所あります)
NPO法人エコキャップ推進協会のポスターと回収ボックス



緑の募金箱
10/21~11/7 設置

★成果【エコキャップ運動】

・提供数・・・ 34.8千個(約81.0kg) ・CO₂ 抑制・・・ 255.2kg-CO₂ ・ポリオワクチン・・・ 40.5人分

★成果【緑の募金】

・募金額・・・ 41,404円

9. 構内緑化活動／環境講演会

- 構内緑化活動を3年計画で始めました。2013年度は旧会社寮周辺です。(エンジュ、ネズミモチなど計90本)
- 生物多様性を含めた環境講演会『南アルプスの自然を活かす仕組みづくり ～ユネスコエコパーク登録に向けて～』を開催しました。【講師:南アルプス市役所 みどり自然課主幹 廣瀬和弘様】



寮から組合事務所向かって撮影(6月)

夏の水分不足を補うために自動散水機を設置し、1本も枯れることなく成長しています。
2014年春、寮東側の山桜には花が咲きました。



環境講演会

2014年6月のエコパーク登録に向けて尽力なさっている廣瀬様のお話は、とても有意義な時間になりました。

10. 節電対策

■ 本年度は、前年以前からの継続的施策に加え、新たな数多くの節電対策を実施しました。

- 太陽光発電(2012年10月設置)
- 建屋遮光シート(東棟屋上、南面等)
- 天井裏断熱(西6・中1・中3前室・中4・中5)
- 空調室外機遮光シート(北1・西5・西6)
- 屋根散水(東3)
- 空調機の集中コントロールによるピーク電力のシフト(全体の40%を占める90台)
- シャッターへの防熱・防寒対策(西5)

■ 緑のカーテンは2010年度にスタートし、今年で4年目となります。今年も西1・2号棟の範囲で実施しました。

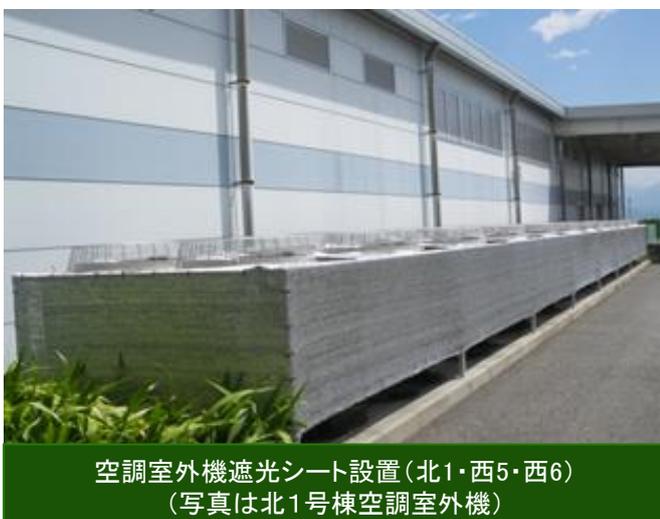
- 西洋アサガオを中心に、ヘチマ、ヒョウタン、野菜等を育てました。



東棟遮光シート
(写真上は、今年度初設置の東2-2増設棟)



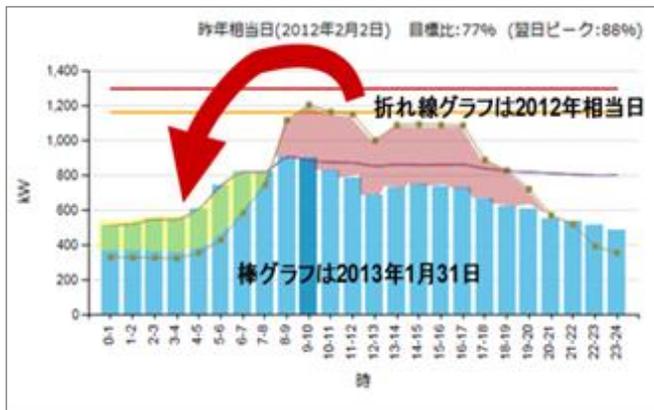
天井裏の断熱(西6・中1・中3前室・中4・中5)
(写真は中1号棟)



空調室外機遮光シート設置(北1・西5・西6)
(写真は北1号棟空調室外機)



屋根散水(東3)
(外気温30度を超えると散水開始)



昨年度のマニュアル操作対応での成功実績グラフ
今年度は、これを受けて集中タイマー制御を導入



空調機集中タイマー制御パネル
全体の40%を占める90台を制御 (稼働:12/23)



西2号棟南側の西洋アサガオによる緑のカーテン
(山梨県・南アルプス市のコンクール等に応募)



南アルプス市より賞状を頂きました。
山梨県ではホームページに掲載されました。

11. 環境に関わる法規制の順守状況

法改正の速やかな把握により自社の事業活動に関わる法規制を確実に維持管理しています。
また、法規制に基づく所轄官庁への報告等の実施等、法規制を確実に順守しています。

■ 地下水／土壌対策

- 地下水 : 2013年4月1日と10月3日に地下水モニタリングを実施し、規制基準を順守していることを確認しています。

物質名	地下水基準(mg/L)	2013年度内最大測定値	結果
1.1-ジクロロエチレン	0.02以下	0.002未満	○
シス-1.2-ジクロロエチレン	0.04以下	0.004未満	○
1.1.1-トリクロロエタン	1以下	0.089	○
トリクロロエチレン	0.03以下	0.005	○

- 土 壌 : VOC、重金属の汚染を確認、拡散防止対策実施済

■ 騒音および振動の測定

騒音及び振動の測定を敷地境界において2013年7月25日に実施し、規制基準を順守していることを確認しています。

年 月 日	区分		自主基準値	山梨県条例値	2013年度内最大測定値	結果
2013.07.25	騒音	朝	53	55	39	○
		昼	57	60	49	○
		夕	53	55	39	○
		夜	45	45	38	○
	振動	昼	55	60	30未満	○
		夜	50	55	30未満	○

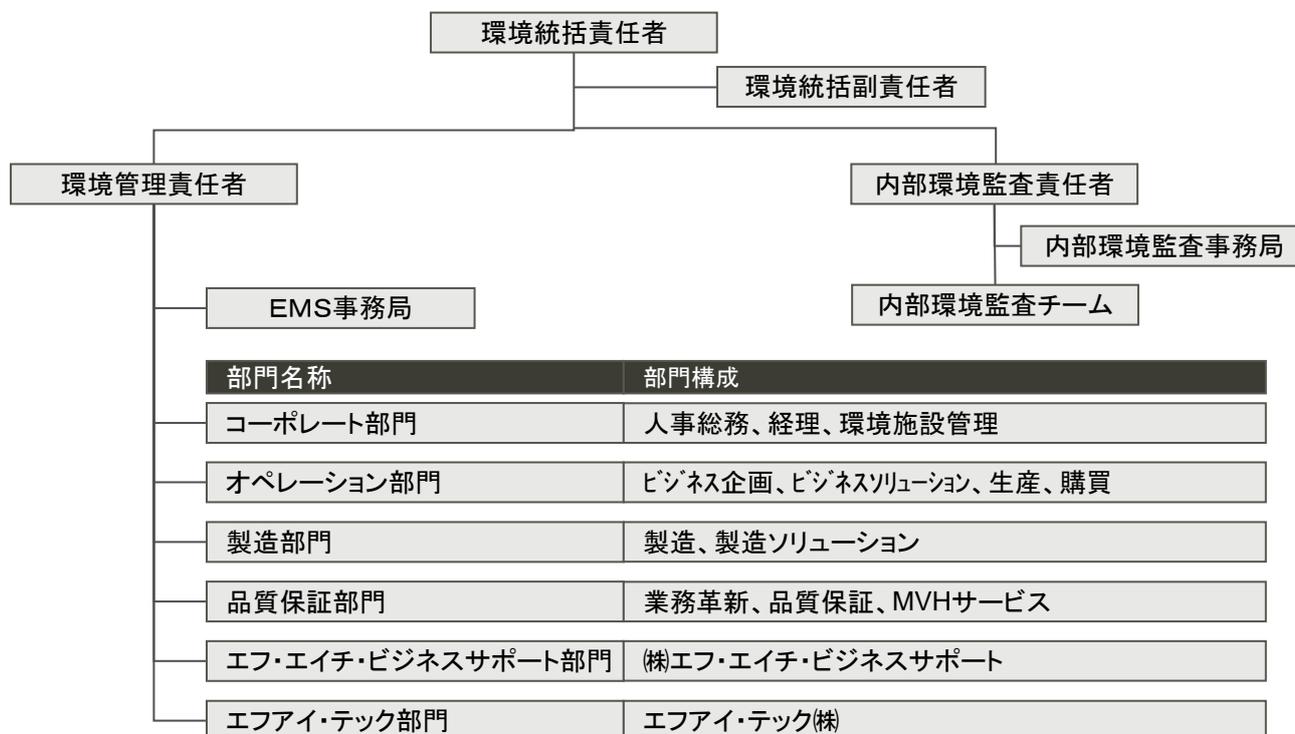
12. 環境活動の目標と実績

■ 2013年度の活動目標と結果報告

	環境目標項目	目標値	実績値	結果
1	①「エコキャップの回収」に協力し世界の子供たちにワクチンを届ける。 ②「緑の募金」に協力し森林を守り育てる。	2件	2件	○
2	環境に限定しない幅広い社会貢献活動を推進する。	1件	4件	○
3	エネルギー消費CO2 (電力+重油+灯油+LPG)の使用量をCO2換算で2012年度実績比1.0%削減する。 <<1,614t-CO2→1,598t-CO2 >>	1,598 t-CO ₂	1,559 t-CO ₂	○
4	商社を除く部材調達額上位99%の取引先に加え、その他主要取引先にもCO2排出量削減の取組を拡大する。	60%	100%	○
5	化学物質(IPA)の購入量を2009～2011年度実績の平均以下に制御する。 <<2009～2011年度実績→2,092.5kg >>	2,092kg	1,906kg	○
6	廃棄物の排出量は2007～2011年度実績の平均以下に抑制する。	116.951t	81.103t	○
7	生物多様性保全に関わる活動を実施する。	1件	1件	○

13. 環境活動に対する対象組織

■ 組織構成は3社、458名(2014.4.1時点)となっており、活動体制は下図の通りです。



お問い合わせ先

富士通アイ・ネットワークシステムズ株式会社

環境施設管理部
 〒400-0226 山梨県南アルプス市有野3346
 TEL: 055-285-0383 FAX: 055-285-0314

発行責任者 河田 経夫
 編集責任者 山口 純司
 発行年月日 2014年6月10日
 記載事項対象期間 2013年4月～2014年3月
 報告URL: <http://jp.fujitsu.com/group/finet/eco>

